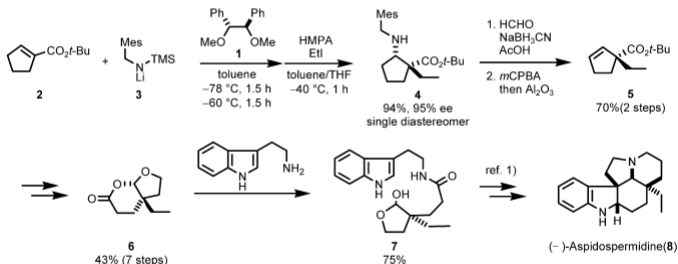


27J-am08

四級炭素の不斉構築を鍵とする (-)-Aspidospermidine の形式全合成
○鈴木 真由子¹, 河本 芳人¹, 坂井 健男¹, 富岡 清¹ (京大院薬)

【目的】 当研究室では、キラルジエーテル配位子 **1** 制御による五員環不飽和エステル **2** へのリチウムアミド **3** の付加—アルキル化連続反応利用したエステル **5** の不斉合成を開発している。 **5** を足がかりに (-)-Aspidospermidine (**8**) の形式全合成を目指した。

【方法・結果】 エステル **5** を 7 工程にてラクトン **6** とした後、トリプタミンを付加させ文献¹⁾既知のアミド **7** を得ることに成功した。



1) Schultz, A. G.; Pettus, L. *J. Org. Chem.* **1997**, *62*, 6855-6861.